

令和8年3月30日

香川大学と株式会社マエダが共同で開発！

¹²⁵I シード線源のサーベイに特化した指向性可変機能付コリメータが販売決定

香川大学医学部附属病院 医療技術部 放射線部門（主任診療放射線技師：續木 将人）は、株式会社マエダ（本社：東京都文京区、代表取締役：前田 賢）と共同で、前立腺永久挿入密封小線源治療（¹²⁵I シード治療）における脱落線源の搜索能力向上を目的とした指向性可変機能付コリメータ

SeedFinder-MT1VC (Variable Caliber) を開発しました。

本製品は令和8年4月1日より(株)千代田テクノルを通じて全国で販売されます。

株式会社 マエダ 公式ページ <https://maeda-hagoromo.com/>

株式会社 千代田テクノル 公式ページ <https://www.c-technol.co.jp/>

■ 開発の背景・経緯

¹²⁵I シード治療では、術中や術後にごく稀に線源が脱落する可能性があり、迅速かつ正確な搜索が求められます。しかし、バックグラウンド放射線の影響や、ベッドサイドでのサーベイの難しさが課題となっていました。

今回開発した SeedFinder-MT1VC は、これらの課題を解決し、医療現場の安全性と作業効率の向上に寄与することを目指しています。

■ 製品の主な特長

・ バックグラウンド放射線を大幅に遮蔽

コリメータ装着により指向性が大幅に高まり、目的方向以外の放射線をカットする事が可能で、従来困難だったベッドサイドにおける脱落線源のサーベイが対応可能になります。

・ 指向性可変機能を搭載

広角からピンポイントまで柔軟に搜索範囲を絞り込めるため、術中の線源紛失時においても発見までの時間短縮が期待されます。

・ サーベイメータの多くに装着可能な汎用設計

シンチレーション式および GM 式サーベイメータに対応し、既存機器をそのまま活用できます。

・ 他の低エネルギーγ線放出核種にも対応

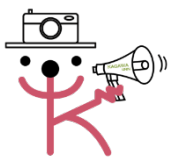
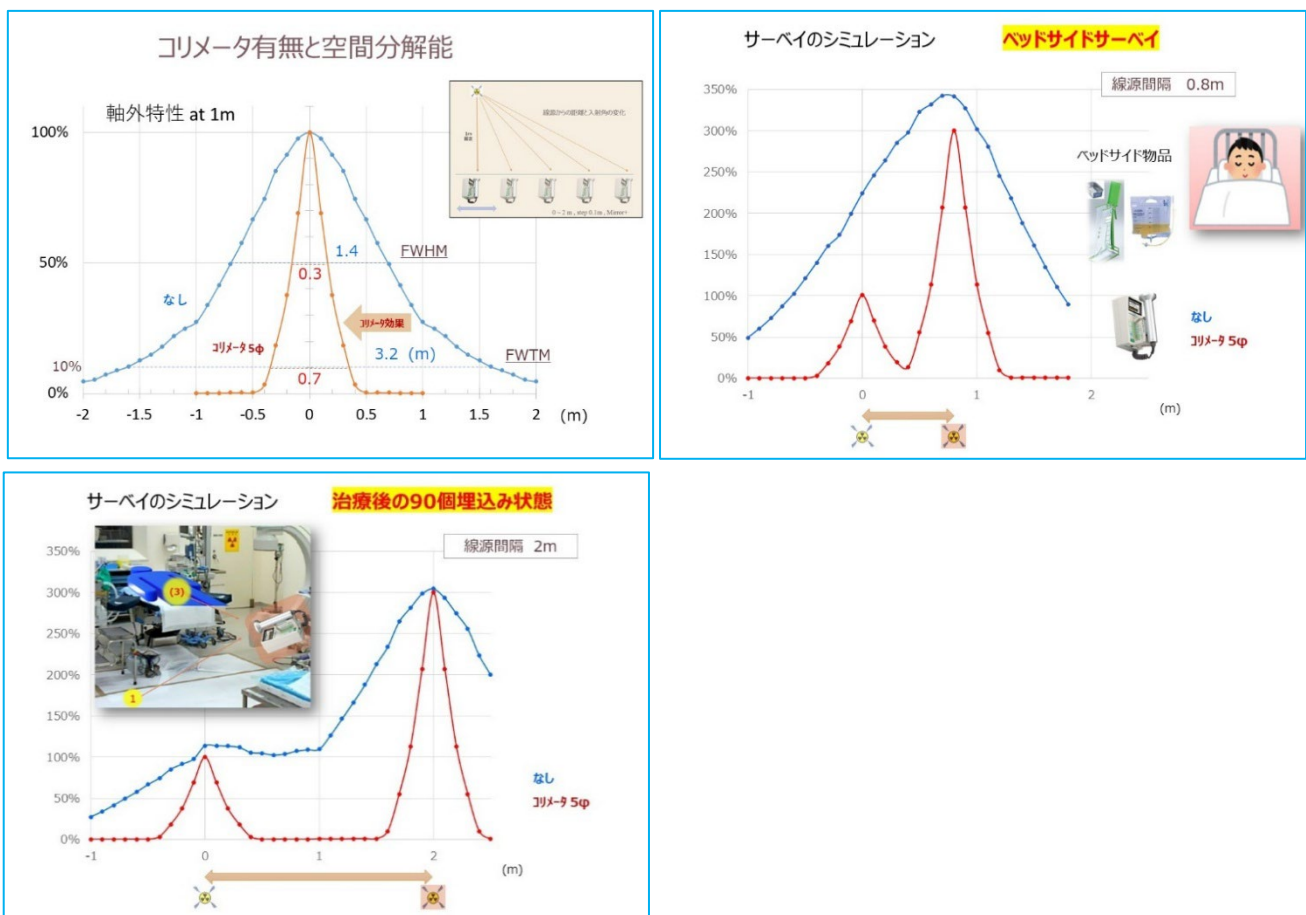
医療機関のみならず、低γ線放出核種を扱う研究機関・企業でも有効に活用できます。

つきましては、是非取材くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

Fig. サーベイメータに装着した本製品



Fig. 本製品の有無による効果の違い



取材申込はこちらから↓



お問い合わせ先

香川大学 医学部医学部附属病院

主任診療放射線技師 續木 将人

TEL : 087-898-5111 E-mail : tsuzuki.masato@kagawa-u.ac.jp

※上記不在の場合

香川大学 産学連携・知的財産センター 吉本篤規

TEL : 087-832-1694 E-mail : yoshimoto.atsuki@kagawa-u.ac.jp